

記入例

入学準備金貸付申請書

令和6年10月2日

市川市教育委員会

申請者（保護者）氏名 ○○●●

令和6年度市川市高等学校・専修学校・大学入学準備金の貸付けを受けたいので、関係書類を添えて申請します。また、私の世帯について、申請から償還終了までに必要な範囲で住民基本台帳及び収入関係の調査をすることを承諾します。

保護者	ふりがな氏名	XXXX XX ○○●●	生年月日	SXX年XX月XX日	入学希望者との続柄	父
	住所	市川市○○X-X-X	電話	自宅 047-XXX-XXXX 携帯 090-XXXX-XXXX		
	勤務先	会社名 株式会社 ○○○○ 所在地 ○○市△△X-X-X	電話	047-XXX-XXXX		
			職種	会社員		
入学希望者	ふりがな氏名	XXXX XXX ○○△△	生年月日	HXX年XX月XX日		
	住所	市川市○○X-X-X	電話	090-XXXX-XXXX		
	在籍学校名	△△△高等学校				
連帯保証人	ふりがな氏名	XXXX XXX ●●●●●●	生年月日	SXX年X月X日	保護者との続柄	妹
	住所	○市●●●X-X-X	電話	自宅 047-XXX-XXXX 携帯 090-XXXX-XXXX		
	勤務先	(株)△△△△	電話	047-XXX-XXXX	年収	XXX万円
入学希望校の状況	希望順位	学校名	区分	合格発表日	入学金支払日	貸付額
	第1希望校	○○大学	国公立	2月9日	2月17日	
	第2希望校	XX大学	私立	3月6日	3月16日	50万円
	第3希望校	△△専門学校 (2年制)	専修学校の場合は学校名と何年制の課程かを記入して下さい。(2年以上の専門課程が対象です)			
償還方法	年賦・半年賦・月賦		貸付金受領方法	教育委員会窓口・銀行等口座振込		

入学希望校は、同じ区分（貸付額）のみご記入ください。異なる区分を希望する場合は、再申請が必要です。

△△専門学校（2年制） 専修学校の場合は学校名と何年制の課程かを記入して下さい。(2年以上の専門課程が対象です)

# 記入例

様式第2号 (第3条関係)

## 家 庭 調 査 書

世帯の状況	続柄	氏名 (入学希望者を含む。)	生年月日	勤務先又は 在籍学校名・学年	年収 (税込) 円	同居の 区 別
	本人 <small>(保護者)</small>	〇〇 ●●	SXX・XX・XX	株式会社 〇〇〇〇	3,533,228 円	同・別
	妻	〇〇 △△△	SXX・XX・XX	株式会社 〇〇〇〇	78,228 円	同・別
	入学者	〇〇 ××	HXX・XX・XX	△△△高等学校 3年	0 円	同・別
	子	〇〇 ▲▲	HXX・XX・XX	市川市立□□□ 中学校 3年	0 円	同・別
			・ ・			同・別
			・ ・			同・別
			・ ・			同・別
住居	持家・借家(マンション・アパート等)・社宅 その他 ( ) 家賃 月額 ( 〇万〇千 円)			生活費	(月額) 光熱水費 〇万円・食費 〇万円 教育費 〇万円・その他 〇万円	
保護	生活保護受給の有無 (無) ・ 有 ( 年 月から受給)					
手当	児童扶養手当受給の有無 (無) ・ 有 ( 年 月から受給)					
申請理由	(入学準備金の調達が困難な具体的な理由を記入してください。)					
	収入が少なく、収入の大部分を生活費に充てているため、入学準備金の調達が困難です。					
	現在は、奨学金の貸付けを受けて学費を捻出している状況です。					
	第二子の進学に費用がかかることもあり、入学準備金の貸付を申請します。					